

第133期

中間報告書

(平成27年10月1日から)
(平成28年3月31日まで)

ホウライ株式会社

— 会 社 の 概 要 —

設 立	昭和3年1月16日
資 本 金	43億4,055万円
本 店	東京都中央区銀座六丁目14番5号
従 業 員 数	153名 (平成28年3月31日現在)

平成28年6月

株主の皆様へ

代表取締役社長 谷澤 文彦

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は平成28年3月31日をもって第133期第2四半期の決算を行いましたので、その概況をご報告申し上げます。

営業の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に、企業収益、雇用情勢は改善傾向が継続し、個人消費も総じて底堅く推移する等、一部に弱さもみられるものの景気は緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、中国をはじめとする新興国や資源国の景気減速や、アメリカの金融政策の動向等から、先行きの景気動向、消費動向に不透明感が強まっている状況となっています。

このような状況下、当社は各事業がそれぞれの特性に応じた施策を積極的に推進し、業容の拡大を目指した結果、営業収益、営業総利益ともに、全事業が前年同期を上回りました。一般管理費は概ね前年同期並みであったことから、営業利益は前年同期を上回りました。

当事業年度の経営成績は、営業収益が2,529百万円（前年同期比183百万円増）、営業総利益は399百万円（前年同期比110百万円増）、一般管理費は289百万円（前年同期比2百万円減）となり、営業利益は110百万円（前年同期比113百万円増）となりました。営業外収益にゴルフ会員権消却益99百万円（前年同期比21百万円減）を計上したことを主因に、経常利益は207百万円（前年同期比101百万円増）となり税引後の四半期純利益は147百万円（前年同期比73百万円増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①保険事業

お客様それぞれのニーズに応じたタイムリーな商品提案を行うとともに、継続的なリスクコンサルティング営業に努めました。損害保険分野は保険会社と連携した更改契約の高付加価値化を主因に、生命保険分野は経営者保険契約の増加を主因に、両分野とも前年同期を上回り、営業収益は559百万円（前年同期比60百万円増）となりました。営業原価は、業務推進体制強化のための人件費の増加を主因に前年同期を上回りましたが、営業総利益は増収寄与により211百万円（前年同期比38百万円増）となりました。

②不動産事業

オフィスビルは高水準の入居率に変動なく、ビル賃貸収入は前年同期とほぼ同水準でしたが、平成27年10月からの千本松地区太陽光発電用地の新規賃貸収入の寄与により、営業収益は、842百万円（前年同期比18百万円増）となりました。営業原価は、池袋室町ビルの立体駐車場改修工事に伴う修繕費等の経費増加を主因に前年同期を上回りましたが、営業総利益は増収寄与により337百万円（前年同期比6百万円増）となりました。

③乳業事業

乳製品は、ヨーグルトや直営ショップでのソフトクリーム、ミルクコーヒー等の売上が前年を上回り、生乳、子牛の売上も増加したことから、営業収益は414百万円（前年同期比38百万円増）となりました。原材料の値上がり等による製造原価、増収に伴う商品原価、営業戦力強化のための人件費が、それぞれ増加する一方で、配送の効率化による運賃削減等経費の圧縮に努め、営業原価の増加を極力抑制し、営業総損失は71百万円（前年同期比31百万円の改善）となりました。

④観光事業

各種企画・イベントの開催や、旅行会社各社への提案営業強化に加え、地区観光協会・観光施設と連携した各種施策を展開し集客増加に努めました。レストラン等のメニュー研究、売店の品揃え拡充やレイアウト変更、アトラクション施設の見直し等を行い、食堂、売店、施設全部門で来客数、売上ともに前年を上回り、営業収益は、420百万円（前年同期比20百万円増）となりました。一方、原価率の低減にも継続的に取組み、営業原価は増収に伴う売上原価や人件費の増加により前年同期を上回りましたが、営業総利益は5百万円（前年同期比3百万円増）となりました。

⑤ゴルフ事業

「牧場祭」「肉の日」等の多彩な平日コンペの開催や、「春のゴルフコンペキャンペーン」と銘打った大口コンペ誘致の営業を展開しました。週末の天候にも恵まれ、来場者数は、ホウライ・西那須野両カントリークラブを合わせて前年同期を大きく（20.8%増）上回りました。また、季節感溢れる食事メニューの採用や、売店の品揃え、特にお土産品に工夫を凝らす等、総合的な満足度向上を通じた顧客単価の引上げを目指しました。この結果、営業収益はプレー収入の増収を主因に292百万円（前年同期比46百万円増）となりました。前年度のゴルフカート更新投資等により減価償却負担は増加しましたが、コスト管理の強化により、営業原価率は前年同期を下回り、営業総損失は83百万円（前年同期比30百万円の改善）となりました。

なお、平成28年4月より千本松地区事業の経営体制の見直しを行い、乳業事業セグメントと観光事業セグメントを統合し千本松牧場セグメントといたしました。

平成28年9月期第3四半期より、セグメント別の業績説明は、保険事業、不動産事業、千本松牧場、ゴルフ事業の4セグメントとなります。

事業別営業収益

(百万円未満切捨)

事業	期別 前第2四半期累計期間 (平成26.10.1～ 平成27.3.31)		当第2四半期累計期間 (平成27.10.1～ 平成28.3.31)		増減		前事業年度 (平成26.10.1～ 平成27.9.30)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%	
保険事業	498	21.3	559	22.1	60	1,046	19.9	
不動産事業	824	35.1	842	33.3	18	1,650	31.4	
乳業事業	376	16.1	414	16.4	38	866	16.5	
観光事業	399	17.0	420	16.6	20	1,020	19.4	
ゴルフ事業	246	10.5	292	11.6	46	671	12.8	
合計	2,345	100.0	2,529	100.0	183	5,256	100.0	

(注) 品目及び数量については、種類が多く、その表示が困難なため記載は省略いたしました。

営業成績及び財産の状況の推移

(百万円未満切捨)

区分	期別 前第2四半期累計期間 (平成26.10.1～ 平成27.3.31)		当第2四半期累計期間 (平成27.10.1～ 平成28.3.31)		増減		前事業年度 (平成26.10.1～ 平成27.9.30)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比	
営業収益 (百万円)	2,345		2,529		183	5,256		
経常利益 (百万円)	106		207		101	517		
四半期(当期)純利益 (百万円)	73		147		73	422		
1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	5.29		10.54		5.25	30.23		
総資産 (百万円)	18,471		18,965		494	18,983		
純資産 (百万円)	6,374		6,796		421	6,718		

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益は、平均発行済株式総数により算出しております。

四半期貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	【 4,311,625】	【流動負債】	【 1,543,007】
現金及び預金	3,566,471	買掛金	75,453
受取手形及び売掛金	340,082	一年内償還予定の社債	98,000
たな卸資産	188,721	未払法人税等	62,818
その他	217,256	引当金	42,985
貸倒引当金	△ 907	その他	1,263,749
【固定資産】	【 14,653,930】	【固定負債】	【 10,626,309】
(有形固定資産)	(12,713,973)	社債	1,210,000
建物	3,185,867	長期預り保証金	9,045,627
土地	7,056,555	引当金	121,050
その他	2,471,550	資産除去債務	40,960
(無形固定資産)	(62,370)	その他	208,671
(投資その他の資産)	(1,877,586)	負債の部合計	12,169,316
保険積立金	983,192	(純資産の部)	
その他	917,393	【株主資本】	【 6,739,418】
貸倒引当金	△ 23,000	資本金	4,340,550
		資本剰余金	527,052
		利益剰余金	1,888,174
		自己株式	△ 16,359
		【評価・換算差額等】	【 56,820】
		その他有価証券評価差額金	56,820
		純資産の部合計	6,796,238
資産の部合計	18,965,555	負債及び純資産の部合計	18,965,555

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(自 平成27年10月1日)
(至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
(経常損益の部)	
【営業損益の部】	
営 業 収 益	2,529,691
営 業 費 用	
営 業 原 価	2,130,468
一 般 管 理 費	289,084
営 業 利 益	110,139
【営業外損益の部】	
営 業 外 収 益	116,434
営 業 外 費 用	19,328
経 常 利 益	207,245
(特別損益の部)	
特 別 損 失	8,561
税 引 前 四 半 期 純 利 益	198,683
法人税、住民税及び事業税	50,466
法人税等調整額	916
四 半 期 純 利 益	147,301

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株 式 の 状 況

(平成28年3月31日現在)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 発行可能株式総数 | 37,200,000株 |
| (2) 発行済株式の総数 | 14,040,000株 |
| (3) 当中間期末株主数 | 1,089名 (前期末比14名減) |
| (4) 大株主 (上位10名) | |

株 主 名	持 株 数	持株比率
室町ビルサービス株式会社	1,781 千株	12.68 %
室 町 殖 産 株 式 会 社	991	7.05
株 式 会 社 帝 国 倉 庫	701	4.99
株 式 会 社 ケ イ エ ム コ ー ポ	700	4.98
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	694	4.94
ホウライ従業員持株会	572	4.07
三井住友海上火災保険株式会社	360	2.56
日本生命保険相互会社	300	2.13
三井松島産業株式会社	300	2.13
大 室 幸 之 助	286	2.03

- (注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は小数点第3位を切り捨てて表示しております。

取締役及び監査役

(平成28年3月31日現在)

代表取締役社長	谷 澤 文 彦
常 務 取 締 役	三 輪 高 嗣
常 務 取 締 役	泰 地 伸 宏
常 務 取 締 役	林 周 毅
常 務 取 締 役	森 禄 弘
取 締 役	増 田 雄 一
取 締 役	桂 嘉 宏
取 締 役	吉 田 卓 信
取 締 役	萩 尾 哲 也
社 外 取 締 役	柴 田 征 範
常 勤 監 査 役	千 葉 正 裕
監 査 役	渡 辺 知 行
監 査 役	藤 川 隆 夫

株式事務の取扱について

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	定時株主総会 毎年9月30日 期末配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ----- (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
・住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取等のお申出先について ----- 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の 口座管理機関である三井住友信託銀行へお申し出ください。	
・未払配当金の支払について ----- 株主名簿管理人である三井住友信託銀行へお申し出ください。	

